

- 年4月13日.
- 3) 野田 忠: おっぱいを飲む. 平成13年度教養総合科目「食べる そのメカニズム」, 新潟, 2001年4月20日.
- 4) 田口 洋: 「離乳」そして「食べる」. 平成13年度教養総合科目「食べる そのメカニズム」, 新潟, 2001年4月27日.
- 5) 富沢美恵子: 小児歯科における小手術. 平成13年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟, 2001年7月25日.
- 6) 野田 忠, 田口 洋, 小谷スミ子: 「食べる」まとめ. 平成13年度教養総合科目「食べる そのメカニズム」, 新潟, 2001年7月27日.
- 7) 野田 忠: 「食べる」の科学. 平成13年度教養総合科目「食べる 楽しく食べる」, 新潟, 2001年10月5日.
- 8) 大島邦子: 口腔の健康と「食べる」. 平成13年度教養総合科目「食べる 楽しく食べる」, 新潟, 2001年10月5日.
- 9) 田口 洋: 乳歯・永久歯の陥入と完全脱臼. 平成13年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟, 2001年10月31日.
- 10) 田口 洋: 上手に「食べる」. 平成13年度教養総合科目「食べる 楽しく食べる」, 新潟, 2001年11月30日.
- 11) 大島邦子: 障害児(者)の歯科治療. 平成13年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟, 2002年1月23日.
- 12) 野田 忠: 「食べる」まとめ. 平成13年度教養総合科目「食べる 楽しく食べる」, 新潟, 2002年2月1日.
- 13) 田邊 義浩: 小児の顎発育と咬合誘導. 平成13年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟, 2002年2月7日.
- 14) 田口 洋: 抜けてしまった歯. FM PORT ストンピン・ナイト「学問のすすめ」, 新潟, 2002年3月12日.
- 3) Hayashi, T., Ito, J., Katsura, K., Honma, K., Shingaki, S., Ikarashi, T., Saku, T.: Malignant melanoma of mandibular gingiva; the usefulness of fat-saturated MRI. *Dentomaxillofac. Radiol.*, 31 : 151-153, 2002.
- 4) Koyama, J., Ito, J. and Hayashi, T.: Periosteal osteosarcoma of the mandible. *Dentomaxillofac. Radiol.*, 31(1) : 63-64, 2002.
- 5) Koyama, J., Ito, J., Hayashi, T. and Kobayashi, F.: Synovial chondromatosis in the temporomandibular joint complicated by displacement and calcification of the articular disk: report of two cases. *AJNR Am. J. Neuroradiol.*, 22(6) : 1203-1206, 2001.
- 6) Yamada, K., Satou, Y., Hanada, K., Hayashi, T. and Ito, J.: A case of anterior open bite developing during adolescence. *J. Orthod.*, 28(1) : 19-24, 2001.
- 7) Yamada, K., Hanada, K., Hayashi, T. and Ito, J.: Condylar bony change, disk displacement, and signs and symptoms of TMJ disorders in orthognathic surgery patients. *Oral Surg. Oral Med. Oral Pathol. Oral Radiol. Endod.*, 91(5) : 603-610, 2001.
- 8) Yamada, K., Hanada, K., Fukui, T., Satou, Y., Ochi, K., Hayashi, T. and Ito, J.: Condylar bony change and self-reported parafunctional habits in prospective orthognathic surgery patients with temporomandibular disorders. *Oral Surg. Oral Med. Oral Pathol. Oral Radiol. Endod.*, 92(3) : 265-271, 2001.
- 9) Okamoto, K., Ito, J., Sakai, K., Ishikawa, K. and Tokiguchi, S.: Decreased signal intensity of the middle cerebellar peduncle on diffusion-weighted MRI in patients with large spratentorial lesions. *J. Comput. Asssit. Tomogr.*, 25(1) : 106-112, 2001.
- 10) Okamoto, K., Ito, J., Ishikawa, K., Sakai, K. and Tokiguchi, S.: Change in signal intensity on MRI of fat in the head of markedly emaciated patients. *Neuroradiology*, 43(2) : 134-138, 2001.
- 11) Okamoto, K., Ito, J., Tokiguchi, S., Ishikawa, K., Furusawa, T. and Sakai, K.: MRI in essential primary cutis verticis gyrata. *Neuroradiology*, 43(10) : 841-844, 2001.
- 12) Fontenele, G. I., Okamoto, K., Ito, J., Kakita, A., Mori, H., Toyoshima, Y., Sakai, K. and Ishikawa, K.: Symptomatic chiled case of subependymoma in the fourth ventricle without hydrocephalus. *Radiation Medicine*, 19(1) : 37-42, 2001.
- 13) Okamoto, K., Ito, J., Takahashi, N., Ishikawa, K.,

顎顔面放射線学分野

【著書論文】

- 1) Hayashi, T., Ito, J., Koyama, J. and Yamada, K.: The accuracy of sonography for evaluation of internal derangement of the temporomandibular joint in asymptomatic elementary school children: comparison with MR and CT. *AJNR. Am. J. Neuroradiol.*, 22(4) : 728-734, 2001.
- 2) Hayashi, T., Ito, J., Taira, S. and Katsura, K.: The relationship of primary tumor thickness in carcinoma of the tongue to subsequent lymph node metastasis. *Dentomaxillofac. Radiol.*, 30(5) : 242-245, 2001.

Furusawa, T., Tokiguchi, S. and Sakai, K. : MRI of high-grade astrocytic tumors: early appearance and evolution. *Neuroradiology*, 44(5): 395-402, 2002.

- 14) Okamoto, K., Ito, J., Ishikawa, K., Morii, K., Yamada, M., Takahashi, N., Tokiguchi, S. and Sakai, K. : Atrophy of the basal ganglia as the initial diagnostic sign of germinoma in the basal ganglia. *Neuroradiology*, 44(5): 389-394, 2002.
- 15) 林 孝文, 伊藤寿介, 田中 礼, 平 周三, 小山純市, 勝良剛詞, 益子典子, 小林富貴子: CTデータによる volume rendering法を利用した舌癌後発頸部転移リンパ節の三次元表示の試み - USによる経過観察の支援 - . *歯科放射線*, 41(4): 240-244, 2001 .
- 16) 勝良剛詞, 伊藤寿介, 林 孝文, 平 周三, 中島俊一: 放射線治療後に下顎骨にみられた皮質骨亀裂所見 - 放射線骨壊死との関連 - . *歯科放射線*, 41(2): 101-108, 2001 .
- 17) 檜木あゆみ, 小林富貴子, 伊藤寿介, 林 孝文, 朔敬, 平 周三, 今井信行, 高木律男: 下顎に発生した小児線維腫症の1例. *歯科放射線*, 41(1): 45-51, 2001 .
- 18) 朔 敬, 鈴木 誠, 勝良剛詞, 星名秀行: 臨床病理検討会レポート[第20回]上顎癌. *新潟歯学会雑誌*, 31(1): 29-32, 2001 .
- 19) 鈴木 誠, 益子典子, 藤田 一: 臨床病理検討会レポート[第21回] 舌癌 - 長期にわたり再発をくり返した口腔癌の1例 - . *新潟歯学会雑誌*, 31(2): 61-64, 2001 .
- 20) 鳥養葉子, 森田修一, 星 隆夫, 晝間康明, 花田晃治, 林 孝文: 下顎前突症例における下顎骨と舌骨の偏位について. *日顎変形誌*, 11(1): 1-10, 2001 .
- 21) 森田修一, 鳥養葉子, 石井一裕, 若松孝典, 花田晃治, 小野和宏, 飯田明彦, 今井信行, 高木律男, 小林富貴子, 林 孝文: Hotz 床併用二段階口蓋形成手術法施行患者の新鮮自家腸骨海綿骨細片移植後の評価 - X線CTを用いて - . *日口蓋誌*, 26: 14-124 2001 .
- 22) 櫻井直樹, 河野正司, 小林富貴子: 顎関節症患者における口頭嵌合位の咬合所見と顎関節MRIの関連について. *日本補綴歯科学会雑誌*, 45(4): 476-485, 2001 .

【商業誌】

- 1) 小林富貴子, 伊藤寿介: 顎・顔面における三次元CTの臨床応用に関する研究. *INNERVISION*, 6月号, 62, 2001 .

- 2) 毛利環, 小林富貴子, 篠田宏司: TMDとインプラントにおける画像診断について. *ザ・クインテッセンス*, 20(12): 69-77, 2001 .

【その他】

- 1) 勝良剛詞, 伊藤寿介, 林 孝文: 下顎骨放射線骨壊死 - 関連した歯の発症前の経時的変化 - . *新潟歯学会雑誌*, 31(2): 197-198, 2001 .

【講演・シンポジウム】

- 1) 林 孝文: 顎関節の画像診断 - MRIとCTを中心に - , 第46回新潟画像医学研究会, 新潟, 2001年11月10日 .

【学会発表】

- 1) Hayashi, T., Ito, J., Taira, S. and Katsura, K. : Can the primary tumor thickness measured with CT or intraoral sonography predict subsequent cervical lymph node metastases in patients with stage I / II tongue carcinoma?. 13th International Congress of Dento-Maxillo-Facial Radiology, Glasgow, August 8, 2001, Dentomaxillofacial Radiology, 30(Supplement 1), 29, 2001.
- 2) 林 孝文, 伊藤寿介, 田中 礼, 平 周三, 小山純市, 勝良剛詞, 益子典子, 小林富貴子: 舌癌の頸部後発リンパ節転移の検出のための decision tree - USとCTの最適な組み合わせ - , 日本歯科放射線学会 第188回関東地方会・第21回北日本地方会・第9回合同地方会, 仙台, 2001年6月9日 .
- 3) 林 孝文, 伊藤寿介, 平 周三, 勝良剛詞: T1・T2舌癌における原発巣の画像所見と頸部リンパ節転移との関係, 日本歯科放射線学会 第15回放射線治療懇話会, 東京, 2001年10月3日 .
- 4) 林 孝文, 伊藤寿介, 小山純市, 田中 礼, 山田一尋, 花田晃治: 学校歯科健診における顎関節部エコー診査の試み, 第42回日本歯科放射線学会総会, 東京, 2001年10月5日, 東京, *歯科放射線*, 41(増刊号), 81, 2001年 .
- 5) 林 孝文, 平 周三, 新垣 晋, 野村 務, 星名秀行, 長島克弘: 舌癌の後発頸部リンパ節転移の早期検出における造影前CTの有用性, 第20回日本口腔腫瘍学会総会, 岡山, 2002年1月24日 .
- 6) 小林富貴子, 林 孝文, 伊藤寿介, 小山純市: 下顎頭に生じたganglion. *広島*, 2001年5月12日, *歯科放射線*, 40(2), 38, 2001年 .
- 7) 小林富貴子, 林 孝文, 伊藤寿介, 大島勇人, 前田健康, 江尻貞一: ヘリカルCTの骨描出能の信頼性に関する研究. 新潟, 2001年11月10日, 新潟歯学会

- 雑誌, 31(2), 93-94, 2001年.
- 8) 益子典子, 林 孝文, 勝良剛詞, 笹本龍太, 松本康男, 杉田公, 酒井邦夫, 斎藤眞理: 大線量による放射線骨壊死が予測された症例に対して行った口腔内管理, 日本放射線腫瘍学会第14回学術大会, 大阪, 2001年11月23日, 日本放射線腫瘍学会雑誌, 13(1), 141, 2001年.
- 9) 益子典子, 伊藤寿介, 勝良剛詞, 林 孝文, 笹本龍太, 松本康男, 杉田公, 酒井邦夫, 斎藤眞理: 大線量による放射線骨壊死が予測された症例に対して行った口腔内管理, 第89回新潟臨床放射線学会, 新潟, 2001年12月1日.
- 10) 勝良剛詞, 林 孝文, 益子典子, 杉田公, 川名正博, 佐藤克郎, 花澤秀行: 放射線骨障害と口腔内環境との関係, 第25回日本頭頸部腫瘍学会, 札幌, 2001年6月22日, 頭頸部腫瘍, 27(2), 517, 2001年.
- 11) 勝良剛詞, 伊藤寿介, 林 孝文, 中島俊一, 小林富貴子, 益子典子, 小山純市, 平周三, 田中礼: 下顎骨放射線骨壊死 - 関連した歯牙の発症前の経時的变化 -, 日本歯科放射線学会 第15回放射線治療懇話会, 東京, 2001年10月3日.
- 12) 勝良剛詞, 伊藤寿介, 林 孝文, 中島俊一, 小林富貴子, 益子典子, 小山純市, 平周三, 田中礼: 下顎骨放射線骨壊死 - 関連した歯牙の発症前の経時的变化 -, 第89回新潟臨床放射線学会, 新潟, 2001年12月1日.
- 13) 小山純市, 林 孝文, 小林富貴子, 伊藤寿介: 下顎骨に発生した骨膜性骨肉腫の1例, 日本歯科放射線学会 第4回画像診断臨床大会, 広島, 2001年5月12日.
- 14) 小山純市, 林 孝文, 小林富貴子, 伊藤寿介, 山田一尋, 鶴田明美, 若松孝典, 花田晃治: 骨格性下顎前突症例における円板位、関節隙および側貌形態の評価, 第14回日本顎関節学会総会, 神戸, 2001年7月27日.
- 15) 平 周三, 林 孝文, 伊藤寿介, 勝良剛詞: 下顎腫瘍(癌腫)の顎骨内進展範囲の評価について, 第42回日本歯科放射線学会総会, 東京, 2001年10月4日, 歯科放射線, 41(増刊号), 92, 2001年.
- 16) 平 周三, 林 孝文, 星名秀行, 藤田 一, 長島克弘, 高木律男: 石灰化物を伴う中心壊死像を呈したリンパ節の診断について -Pappillary adenocarcinomaの一例-, 第20回日本口腔腫瘍学会総会, 岡山, 2002年1月24日.
- 17) 田中 礼, 林 孝文, 若松孝典: 下顎非対称と顎関節円板の位置との関係 -ヘリカルCTによる三次元計測とMRIを用いて-, 第11回日本顎変形症学会総会, 東京, 2001年5月10日, 日本顎変形症学会雑誌, 11(2), 129, 2001年.
- 18) 田中 礼, 伊藤寿介, 林 孝文, 小林富貴子, 益子典子, 勝良剛詞, 小山純市, 平 周三: 下顎非対称と顎関節円板の位置との関係 -MRIとヘリカルCTデータを用いて-, 日本歯科放射線学会, 東京, 2001年10月4日, 歯科放射線, 41(増刊号), 29, 2001年.

【研究会】

- 1) 小山純市, 伊藤寿介, 林 孝文: 下顎骨に発生した骨膜性骨肉腫の1例, 第46回新潟画像医学研究会, 新潟, 2001年11月10日.

摂食・嚥下障害学分野

【論文】

- 1) Igarashi, A., Monya, M. and Nomura, S.: Decrease in TIMP-1 level in saliva from patients with taste disorder, Jpn. J. Oral Biol. 43: 700-703, 2001.
- 2) Takeishi, H., Irie, K., Okuda, K., Ozawa, H., Yajima, T. and Ejiri, S.: Molded bone augmentation by a combination of barrier membrane and recombinant human bone morphogenetic protein-2, Oral Disease, 7: 281-286, 2001.
- 3) 渡邊一也, 紋谷光徳, 加藤直子, 田澤貴弘, 植田耕一郎, 野村修一: 特別養護老人ホームにおける口腔ケアの実施とその効果, 新潟歯学会誌, 31(1): 9-13, 2001.
- 4) 紋谷光徳, 野村修一, 五十嵐敦子: 訪問歯科診療見学実習後における学生の反応, 日歯教誌, 17(1): 109-114, 2001.
- 5) 植田耕一郎(総説): 高齢者歯科治療に求められる歯科技工士, 日本歯科技工学会雑誌, 22(1): 1-6, 2001.
- 6) 植田耕一郎(総説): 脳血管障害患者に対する補綴治療, 日本老年歯科医学会雑誌, 16(3): 320-326, 2002.
- 7) 小森祐子, 杉田佳織, 豊里 晃, 植田耕一郎, 野村修一: 特別養護老人ホームでのビデオ内視鏡を用いた摂食機能評価, 新潟歯学会誌, 31(2): 163-166, 2001.
- 8) 木内延年, 河野正司, 植田 耕一郎, 他2名: 摂食・嚥下障害者の舌運動評価を目的としたパラトグラム法の導入, 顎機能学会雑誌, 18: 7-15, 2001.

【著書】

- 1) 植田耕一郎: 看護のための最新医学講座歯科口腔系疾患 歯科の立場からの口腔ケア, 日野原重明編, 中山書店, 268-285頁, 2001.